

機械器具 61 歯科用ハンドピース
管理医療機器 ストレート・ギアードアングルハンドピース (JMDN コード: 70692000)

特定保守管理医療機器

コントラアングルハンドピース

【警告】

- 1) 患者ごとに指定する方法及び条件で、滅菌前の洗浄・注油・滅菌を行い、使用すること。
[感染予防のため]

【禁忌・禁止】

1. 曲がったり、傷が付いたり、変形したりするなどした規格に合わないバーを使用しないこと。(バー破損による怪我の恐れ)

【形状・構造及び原理等】

(形状・構造等)



モデル名	CGM-S72 CGN-S72	CGM-S64 CGN-S64	CGM-KS1 CGN-KS1
減速比	4:1		
使用ブラシ等	スクリューイン 1-72UNF	スクリューイン 1-64UNC	スナップオン
モーターとの接続	ISO タイプ (JIS T 5904)		

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。

入力回転数: 12,000rpm 以下

【使用目的又は効果】

歯科用バー、リーマー等の回転器具を駆動すること。

【使用方法等】

エアーモーター又はマイクロモーターをハンドピースに取り付ける。モーターを駆動させ、ハンドピースに装着したブラシ・ラバーカップを回転させ使用する。

- ・モーターとの接続
エアーモーターあるいはマイクロモーターのノズルを接続口から奥まで差し込み装着します。
詳しくはモーター側の説明書に従ってください。
- ・ブラシ等の着脱方法
スクリューイン：
ブラシのネジ部をバー挿入口内のネジ部に合わせ回して入れ装着します。取り外すときは逆方向に回し取り外してください。
スナップオン：
バー挿入口部にある突起にカップを被せて装着します。取り外すときは被せた部分を外してください。

〈使用方法に関連する使用上の注意〉

- 1) ヘッドをシースに接続後、緩みやガタがないことを確認すること。
- 2) ハンドピースをモータに接続後、緩みやガタがないことを確認すること。ハンドピースを接続するモーターは JIS T 5904:1993 接続形式モデルを使用すること。
- 3) ブラシ等を取付ける際は、途中で止めず、奥まで確実に取付け、取付け後は引っ張って抜けないことを確認すること。またスクリューインのモデルを逆回転で使用しないこと。
- 4) ハンドピースには、傷、変形、錆又は欠けのあるブラシ等や、異物又は洗浄剤が付着したブラシ等は使用しないこと。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 使用条件によってはヘッド部が過熱し、口腔内が熱傷する恐れがあるので注意すること。
- 2) 分解、改造等は絶対にしないこと。
- 3) フタが締めつけられていることを確認すること。
- 4) ブラシやカップ等の製造販売業者の指定した使用目的、回転速度及び回転方向で使用する。
- 5) モータが回転中はハンドピースの着脱はしないこと。
- 6) 薬液等が本製品に付着した場合、腐食する恐れがあるので、速やかに清拭すること。酸化電位水、滅菌液での洗浄、漬浸は行わないこと。

- 7) ヘッドとシースは、指定した製品及び組合せで使用する
こと。
- 8) 使用中異常を感じたら使用を中止すること。
- 9) 使用後は必ずすぐに洗浄、注油、オートクレーブをし
てから保管すること。血液等が付着したまま放置され
ますと、内部で凝固するなど故障の原因となります。
- 10) 故障の原因となるため、落下させるなどの強い衝撃を
与えないこと。特にバーを他のものにぶつけないよう
にすること。使用前に口腔外で空回転させ、振動、音、
発熱に異常を感じたら使用を中止すること。
- 11) 術中の万一の故障を想定して、ハンドピースの予備を
必ず用意して下さい。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- (1) 水のかからない場所に保管すること。
- (2) 温度、湿度、埃、塩分、硫黄分等を含んだ空気などに
よる悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
- (3) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しな
いこと。

〈耐用期間〉

5 年間。(自己認証 (当社データ) による。)

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った
場合に限る。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項 (日常点検)〉

No.	点検内容	点検頻度
1	洗浄・注油・滅菌	患者ごと
2	モータとの接続	使用前
3	ヘッドとシースの接続	使用前
4	フタの緩み	使用前
5	回転状態 (ブラシ等の振れ、振動、異音、発熱)	使用前
6	ブラシ等の保持 (ゆるみ)	使用前

- 1) ハンドピース表面の清掃
 1. ハンドピース表面に付着した汚れを布やブラシなどを
使用し拭き取ってください。その際にアルコール等を使用
した場合、清掃後に必ず注油をしてください。
- 2) 注油方法

市販のハンドピーススプレーのノズルをモーター接続口
に入れ約 2 秒間スプレー注油を行ってください。
その際に、ヘッド部の先端などから汚れが余分なオイル
と一緒に出てくるようであれば、汚れが出なくなるまで
スプレー注油を繰り返してください。

- 3) 推奨される滅菌方法
オートクレーブ (132~135℃/20 分)
* オートクレーブの前には、必ず清掃と注油を行ってくださ
い
* EN13060 に示されるクラス B 滅菌器の使用を推奨しま
す。
- 4) 交換部品、保守用品は以下のものを使用すること。
 1. 交換部品
交換用ヘッド：

CGM-S72	EHM-S72
CGM-S64	EHM-S64
CGM-KS1	EHM-KS1
CGN-S72	EHN-S72
CGN-S64	EHN-S64
CGN-KS1	EHN-KS1
 2. 保守用品
ハンドピース用オイルスプレー
- 5) ヘッドの交換方法
 1. 袋ナットを回転させ、ヘッドを取り外す。
 2. 装着するときはスベアヘッドを位置を合わせヘッド内部
のギアが噛み合っていることを確認し、ヘッドとシース
の噛み合いをあわせ、袋ナットを 1. と逆に回しきつく締
めます。この際ヘッドがきちんと固定されていることを
確認して下さい。
 3. ヘッドの交換は、最低 1 年毎に 1 度行ってください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売業者〕

中村デンタル株式会社
電話番号 03-3955-5307

〔製造業者〕

中村デンタル株式会社